

■ 新旧料金体系の比較

	旧料金体系	新料金体系 (2021.5.10~)	備考
基本料金	(東京の場合) ※エリアによって異なる 受取料金: 265円 受渡料金: 125円 距離料金: 60円/km	(「ベース料金」とも言う) 基本金額は配達で獲得する配送料の基準となる金額。 配達に費やす予定の時間、距離また、商品の受け取り場所や届け先が複数あるかどうかを基に算出される。	旧料金体系では報酬の算出基準があったが、新料金体系からなくなった。 新料金体系では100円台~200円台となる。
配達調整金	-	以下のような特定の状況において、基本金額に加えて配達調整金額が加算されることがある。 ・通常の目安よりも交通状況が混雑している場合 ・通常の目安よりも商品受け取り場所での待ち時間が長い場合 ・配達パートナーの数が少なく通常よりも配達の需要が高い場合	新料金体系から新設された項目。 一部旧料金体系のインセンティブも含まれているようである。算出基準はナン。 最低でも300円になるよう調整される。
手数料	10%		基本料金・配達調整金全体にかかり引かれる。
インセンティブ	ブースト: 倍率によるボーナス クエスト: 回数によるボーナス オンライン時間インセンティブ: 最低時給補償 (現在はほとんど適用されていない) ピーク料金 (シミ): 注文数が多いエリアに適用されるボーナス		ブーストは基本料金に対する報酬の倍率UPを表す (注文の多いエリア・時間などに応じ1.1~1.6倍程度が適用される) が、新料金体系では基本料金が100円台~200円台であることから、倍率は著しく小さくなった。
チップ	チップは注文者から得られ、100%配達員に支払われる。		
リクエスト時の画面			表示項目の変化以外に、リクエストを承諾するまでの時間が1分から30秒に短縮された。